

# あいかわ 議会だより

第 170 号

令和3年8月15日発行

責任者 議会議長 馬場 司  
年4回発行・本号14ページ



～みんなの「夏」をフォトフレームで華やかに飾りつけ～

愛川東中学校美術部制作



- アンケートにご協力をお願いします ..... P. 7・8
- 令和2年度 政務活動費収支報告 ..... P.13
- 議員提出議案  
「急傾斜地崩壊対策事業の積極的な推進を求める決議」... P.13
- 愛川東中学校美術部紹介 ..... P.14

♪スマホで簡単♪

アンケート  
P7・8



議会クイズ  
P12



## 〈第2回6月定例会〉

令和3年8月15日

2021 G I K A I

令和3年第2回愛川町議会「6月定例会」が、6月1日から15日まで、会期15日間（本会議開催日4日間）にわたり開催され、条例や補正予算など、合計で7件の町長提出議案及び1件の議員提出議案を審議し、全議案を可決するとともに、陳情3件を審議しました。本号では、これら「6月定例会」の内容を中心にお知らせします。



# 6月定例会

## 令和3年第2回6月定例会日程

月	日	曜	会議名	主な内容
6	1	火	本会議	陳情の委員会付託(3件) 出納検査結果報告(3件) 専決処分の承認(1件) 損害賠償の決定(1件) 町長提出議案の説明 繰越明許費繰越計算書の報告 事故繰越し繰越計算書の報告 公共下水道事業会計予算繰越計算書の報告 下水道事業会計予算繰越計算書の報告
	3	木	本会議	一般質問(6人)
	4	金	本会議	一般質問(6人)
	8	火	総務建設 常任委員会	付託案件の審査、所管事務調査
	9	水	教育民生 常任委員会	付託案件の審査、所管事務調査
15	火	本会議	町長提出議案の質疑、討論、採決 付託案件の審査結果の委員長報告、質疑、討論、採決 議員提出議案の説明、質疑、討論、採決	

### 専決処分の承認及び損害賠償額の決定

◎愛川町税条例の一部改正

（賛成全員）  
「地方税法」の一部改正に伴い、新型コロナウイルス感染症の状況や経済の動向を鑑み、軽自動車税環境性能割の税率を臨時的に軽減する措置の対象期間が9か月延長されたことなどから、所要の改正を行った一部改正条例の専決処分を承認したものです。

【施行期日】  
令和3年4月1日

◎業務遂行上の過失に係る損害賠償

（賛成全員）

角田地内において、職員が高所作業車を使用して道路に支障となる樹木等の剪定作業を行っていたところ、電話線からまったツルを除去しようとした際にチェーンソーの刃が相手方所有の電話線に接触し、損傷を与えたため、本町の義務に属する損害賠償の額を定めたものです。

損害賠償額  
51万6千265円

### 条例議案

◎愛川町固定資産評価審査委員会条例及び愛川

町職員の宣誓に関する条例の一部改正

（賛成全員）

国において、関係法令の一部改正が行われたことから、町の条例で規定されている押印手続を廃止するため、所要の改正を行う一部改正条例を可決したものです。

【施行期日 公布の日】

### 予算議案

◎令和3年度愛川町一般会計補正予算(第1号)

（賛成全員）

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ3千951万1千円を追加し、一般会計の総額を13億9千451万1千円と

### 事件議案

■財産の取得

◎第1号公園体育館バスケットゴール台購入

（賛成全員）

中津第1号公園体育館に設置しているバスケットゴールをスポーツ振興

くじtoto助成金を活用し、更新するものです。



バスケットゴール台

■町道路線の廃止及び認定

（賛成全員）

道路法の規定により一般交通の用に供する必要がなくなった路線の廃止と、新たに町道として管理する必要が生じた路線の認定をします。

今回は、1路線を廃止し、2路線を新たに認定

### 議員提出議案

◎急傾斜地崩壊対策事業の積極的な推進を求める決議

（賛成全員）

急傾斜地崩壊による被害を防止し、住民が安心して暮らせるまちづくりの推進を図るため、近年の気象災害等に対処し、住民の生命・財産を将来にわたって守る観点から、急傾斜地崩壊対策事業の積極的な推進を求める決議を可決したものです。

※可決した決議の詳細は、13ページに掲載

個人総括質疑

6月15日の本会議では、条例、予算、事件議案を対象に、鈴木議員、茅議員、玉利議員、井出議員の4名が個人総括質疑を行いました。質疑の一部を紹介します。

教育費国庫補助金

■補助金の詳細について

農村環境改善センター施設費

■委託料の詳細について

情報教育推進事業費増額

■事業費増額の詳細について

財産の取得について

■バスケットゴール台購入に至った経緯について

令和3年 第2回(6月) 定例会 議決一覧表

●全会一致の議案

議案番号	案 件	議決結果
町長提出第43号	専決処分の承認について（愛川町税条例の一部を改正する条例の制定について）	承認
町長提出第44号	愛川町固定資産評価審査委員会条例及び愛川町職員の宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
町長提出第45号	令和3年度愛川町一般会計補正予算（第1号）	可決
町長提出第46号	財産の取得について（第1号公園体育館バスケットゴール台購入）	可決
町長提出第47号	町道路線の廃止について	可決
町長提出第48号	町道路線の認定について	可決
町長提出第49号	損害賠償額の決定について（業務遂行上の過失に係る損害賠償）	可決
陳情第1号	崖崩れ対策工事費用補助についての陳情	採択
議員提出第2号	急傾斜地崩壊対策事業の積極的な推進を求める決議	可決

●意見が分かれた議案

○…賛成、●…反対

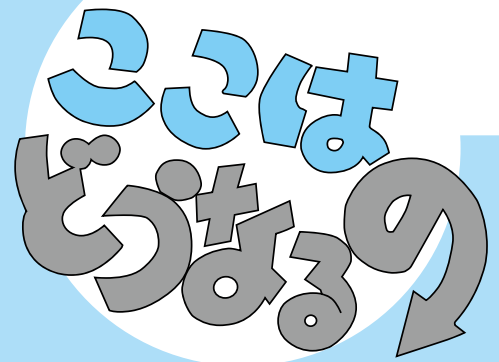
議案番号	議員名 議案等の件名	あいかわの聲			公明党			日本共産党 愛川町議員団		令和 あいかわ		無所属		議決結果				
		渡辺基	山中正樹	木下眞樹子	熊坂崇徳	玉利優	佐藤りえ	井出一己	岸上敦子	井上博明	小林敬子	鈴木信一	阿部隆之		馬場司	茅孝之	小島総一郎	佐藤茂
陳情第2号	新型コロナウイルス感染症ワクチン接種が広範囲に実施されるにあたり、接種者が安心して受けられるための十分な財政支援を国に求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	議決は採決に加わりません	○	○	○	趣旨了承
陳情第3号	地方財政の充実・強化を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	議決は採決に加わりません	○	○	○	趣旨了承

※陳情第2号及び第3号は委員長報告（趣旨了承）に対する賛否です。

番号	件 名	陳情者	付託先	審査結果
1	崖崩れ対策工事費用補助についての陳情	愛川町半原 4558 内藤 匡彦	総務建設 常任委員会	採 択
2	新型コロナウイルス感染症ワクチン接種が広範囲に実施されるにあたり、接種者が安心して受けられるための十分な財政支援を国に求める陳情	横浜市中区桜木町3-9-3階 神奈川県医療労働組合連合会 執行委員長 古岡 孝広	教育民生 常任委員会	趣旨了承
3	地方財政の充実・強化を求める陳情	横浜市南区高根町1-3 神奈川県地域労働文化会館3階 公益社団法人 神奈川県地方自治研究センター 理事長 佐野 充	総務建設 常任委員会	趣旨了承

陳情のゆくえ

# 一般質問



紙面の都合により、発言の一部を掲載しています。詳しくは、役場等に備え付けてある「会議録」またはインターネットをご覧ください。  
なお、6月定例会の会議録は9月ごろ完成予定です。

※各議員の写真の横にあるQRコードを読み込むと、本会議での質問動画がスマートフォンやタブレット端末でご覧いただけます。

## 茅 孝之 議員 P.4

・子どもたちを取り巻く支援策について ほか

## 小林 敬子 議員 P.9

・町の農業政策について ほか

## 鈴木 信一 議員 P.5

・加齢性難聴者への支援について ほか

## 井出 一己 議員 P.10

・豊かな住生活について ほか

## 玉利 優 議員 P.5

・生活困窮者への支援について ほか

## 佐藤 りえ 議員 P.10

・コロナウイルス感染症拡大に関わる影響と課題について ほか

## 岸上 敦子 議員 P.6

・河川敷の利用について ほか

## 熊坂 崇徳 議員 P.11

・新たな産業用地の確保について ほか

## 渡辺 基 議員 P.6

・再犯防止推進計画の策定について ほか

## 木下 眞樹子 議員 P.11

・コロナ禍におけるごみの排出状況について ほか

## 阿部 隆之 議員 P.9

・GIGAスクール構想の推進について ほか

## 佐藤 茂 議員 P.12

・職員の勤務状況について ほか



©愛川町

町長 子ども会相互の連携を高めることなどを目的として組織された愛子連と協力し、子ども会の統合や組織再編などを模索しながら、子ども会活動の継続につながるよう支援に努めます。また、夏祭りなどの様々な地域活動を通して、地域に愛着が持てるよう、郷土愛の醸成に粘り強く努めていきます。

### 統合や組織再編模索 地域活動で意識向上

**問** 子ども会の存続に向けた支援策と、子どもたちの郷土愛を醸成するための取り組みについて伺います。

### 子ども会の存続へ 郷土愛醸成の取組



茅 孝之 議員



子どもたちが参加する夏祭り

町長 様々な機会を捉え、障がいのある早期把握に努め、多様化するニーズに応じたきめ細やかな療育の推進に努めていきます。

### 学校生活・就労支援 ニーズに応じたサポート

**問** 町として、さらなる療育の推進とインクルーシブ社会の実現を目指していく必要があると考えますが、幼少期及び小・中学校の障がい児への支援策と、障がいを持つ方への就労支援について伺います。

## インクルーシブ社会の実現

進を図りながらお子さんの成長をサポートするとともに、通級指導教室の開設やインクルーシブサポーターの配置、車いす用昇降機の設置など、できる限りの学校生活のサポートに努めています。

また、障がいのある皆さんが住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう、各種就労支援サービスの利用など、関係機関と連携しながら、個々のニーズに応じた就労支援に努めていきます。

町長 補聴器の普及は、難聴でお悩みの高齢者の皆さんにとって、孤立を予防し、健康寿命の延伸と社会参加、さらには医療費の抑制などが期待できることから、国の動向や先行事例なども参考にしながら検討しています。

**健康長寿などに期待 国の動向参考に検討**

**問** 加齢性難聴を放置すると認知症になるリスクが高まります。補聴器購入費助成制度を導入する考えについて伺います。

**補聴器購入費助成制度導入に向けて**



鈴木 信一 議員

**桜台バス停の安全対策**

**問** 桜台バス停（町役場方面）の安全対策を図る考えについて伺います。

**安全確保必要と認識 位置等も視野に研究**

町長 町役場方面側の桜台バス停には歩道がないうえ、道路沿いの民地にフェンスが設置されていることから乗り降りのためのスペースが非常に狭く、交通量も多いこと、また、横断歩道以外の場所でも横断するバス利用者も見受けられることから、

【その他の質問項目】 学校給食の無償化について

このバス停を利用する皆さんの十分な安全性の確保について、研究する必要がある場所だと認識しています。

現在は、横断歩道の利用を促す啓発看板を設置していますが、バス停の位置なども視野に入れながら、厚木警察署をはじめ関係機関と協議するなど、利用者の安全確保を図るための方策を考えていきます。



早期の安全確保が期待されます

**中学校の英語教育 会話重視へと変化**



玉利 優 議員

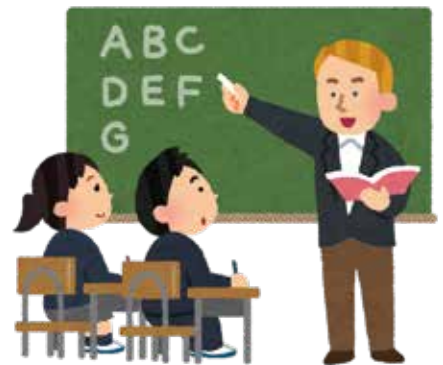
**問** 話せる英語の重視など、中学校の英語教育も変化していますが、現状と課題について伺います。

**少人数指導を実施 領域バランス課題**

教育長 英語を母国語とする英語指導助手の派遣や少人数指導を取り入れるなど、資質・能力の育成や学習の定着を図っています。

また、令和元年度全国学力学習状況調査の結果、「書くこと」について苦手意識を持っている生徒の割合が高く、5つの領域(※)をバランスよく育成することが課題であると捉えています。

※5つの領域：中学校学習指導要領において、聞くこと・読むこと・話すこと（やり取り）・話すこと（発表）・書くことの領域別に具体的な目標が設定されています。



**コロナ禍の生活困窮者支援**

**問** 新型コロナウイルス感染症の拡大により、生活困窮者が増加しています。こうした方々への支援の考えを伺います。

**複合的課題抱える 関係機関と連携**

町長 本町では、相談者に寄り添った対応に心がけるとともに、県が実施する各種の自立支援事業などに結び付けられるよう努めています。

本町における相談の傾向としては、収入減少や失業に伴い、公共料金や税金の支払い・住居の問題・就労相談など、複合的な課題を抱えるケースが多く、各部署で横断的な連携を図るとともに、県などの関係機関に相談内容の引継ぎを行うなどの対応を図っています。

今後もし引き続き相談支援の充実に努めながら、社会福祉協議会や関係部署をはじめ、県の関係機関と連携を取りながら、鋭意、生活困窮者の支援に取り組みたいと考えています。

**河川敷利用マナー状況と今後の取組**



岸上 敦子 議員



**問** 河川敷の利用マナーに対するこれまでの啓発状況と、今後の取り組みについて伺います。

**美化広報を毎年実施 県・民間団体と連携**

町長 のぼり旗を掲出するとともに、ゴールデンウィークや夏休み期間中に河川敷を巡回し、ごみの持ち帰りを呼びかける河川美化広報を毎年実施しています。

今後は、県や民間団体などとも連携を図りながら効果的な啓発手法を検討するなど、なお一層マナーの啓発に取り組んでいきたいと考えています。



河川敷の利用マナーを守りましょう

**ヤングケアラーの課題と支援**

**問** 18歳未満で親の介護や家事、兄弟の世話などを担う子どもたちのことをヤングケアラーといい、こうした子どもたちに対する支援が求められています。現在の課題と支援策について伺います。

**周囲の気付きが困難 サポート体制を研究**

町長 自身が家族のケアをすることが当然であると考え、周囲に支援を求めない、また家庭環境について周りの目を気にして相談できないなど、生

活上の困難を抱えた子どもにも周囲の大人が気付きにくいことが課題となっています。まずはヤングケアラーの概念について積極的な周知を行い、土壌づくりをしていくことが大切であると考えます。

今後も、教育や福祉等の関係機関と連携を図りながら、啓発や包括的にサポートできる体制について研究を行っていききたいと考えています。

**【その他の質問項目】**  
「コロナ差別」防止対策について

**再犯防止推進計画 町で策定する考え**



渡辺 基 議員



**問** 国では、再犯の防止につながることを目的として再犯防止推進計画を策定しています。そこで、本町の状況に応じた、この計画を策定する考えについて伺います。

**地域で取組む課題 地域福祉計画に盛り込む**

町長 再犯防止は、地域ぐるみで取り組むべき課題であると捉えていることから、今年度末の策定に向けて現在改定作業を進めている「地域福祉計画」の中に、再犯防止に関わる取り組みの内容についても盛り込んでいくこととしています。

**GIGAスクール構想 端末機器導入後の状況**

本年3月から小・中学校で情報端末機器の導入が始まっていますが、現在の状況を伺います。

また、今後は定期的にICT支援員を派遣し、日常的に端末を円滑に活用できる環境づくりに努めます。

**問** 教職員向けに研修学習面で有効活用

教育長 端末の納入業者を小・中学校に派遣し、まずは教職員向けに、使い方に関する研修をはじめ、授業での端末活用に向けたオンラインでの研修や、ヘルプデスクの設置や、

学習面においては、授業支援ソフトによる双方向学習をはじめ、インターネットを介した調べ学習や写真・動画の撮影など、さまざまな場面で端末を有効活用しています。



改定に向けて作業を進めています

# アンケートにご協力ください

町議会では、町民参加を基本とする開かれた議会を実現するため、今後もより皆さまに身近に感じていただける議会だよりを発行していきたいと考えております。

つきましては、広く町民みなさまのご意見を伺いたいと思っておりますので、議会に興味のある方もそうでない方も、裏面のアンケートにご回答いただき、ご意見をお寄せくださるようお願いいたします。

また、「議会モニター」という、議会の傍聴や議会に関するアンケートに定期的にご協力いただける方の募集も検討しています。アンケート結果は、今後の方向性を決定するための参考とさせていただきます、具体化した場合には改めてお知らせいたします。

やまおり①

のりしろ

## ★アンケートの回答方法★

【郵送の場合】※お手数ですが、ハサミとのりで封筒の形状にしてください

グレーの部分(4か所)を切り取って、アンケート面が内側になるように「やまおり」の部分番号順に折り曲げ、のりしろ部分をのり付けし、投函してください。

すき間が大きいと規定の郵便物として扱えなくなりますので、切り取りすぎないようにご注意ください。なお、切手は不要です。

【FAXの場合】※ボールペン等でご記入ください

アンケート面を送信してください。(FAX番号) 046-286-5021

【オンラインの場合】

<http://www.town.aikawa.kanagawa.jp/form/inquiryMB/Init.do?inquiryId=43>

※右記のQRコードを読み取っていただくと回答フォームへ遷移します。

9月30日(木)までにご回答くださるようお願いいたします。

～集計結果は議会だよりの紙面を通じて公表する予定です～

やまおり②



〒243-0390

愛川町角田251-1

愛川町議会事務局 行



やまおり⑤

この部分を切り取る

この部分を切り取る

- 議会に興味・関心はありますか？  
大いにある ある どちらともいえない ない まったくない
  - 1で「大いにある」「ある」と答えた方へ。議会の情報はどのように得ていますか？  
 (複数回答可)  
議会だより 議会のホームページ 議会の傍聴 議員から直接 議員の SNS 等  
その他( )
  - 議会を傍聴したことはありますか？  
ある⇒( 1回 ・ 2回 ・ 3回以上 ) ない
  - 議会はインターネットでも配信されていることを知っていますか？  
知っている 知らない
  - 議員に期待することは何ですか？数字に○をつけてください。  
 (大いに期待する) ← … … … → (あまり期待しない)
- |                   |   |   |   |   |   |
|-------------------|---|---|---|---|---|
| ① 町政運営のチェック機能     | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ② 議員による条例制定       | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ③ 政策提言や調査機能       | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ④ 町民からの意見や要望の聞き取り | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ⑤ 積極的な情報発信        | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |

6 その他(議会への要望・期待することなど)

[ ]

【議会だよりについて】

- 議会だよりを読んでいますか？  
毎回読む たまに読む ほとんど読まない 今回はじめて読んだ
- 議会だよりの表紙について、どんな表紙がいいと思いますか？(複数回答可)  
町民の写真 町の風景 学校(部活動)紹介など イラスト  
その他( )
- 8月15日発行の第170号のなかで、特に印象に残った記事はありますか？  
 ( ) ページの ( ) の記事
- 8月15日発行の第170号のなかで、難しかった(わかりにくかった)記事はありますか？  
 ( ) ページの ( ) の記事
- 今後、載せてほしいことや特集してほしいことはありますか？

郵送の場合は、グレーの部分を持ち取って、この面が内側になるように折り曲げてください



12 その他(表紙や内容についてのご意見・ご要望など)

[ ]

【議会モニター制度について】

13 町民皆さまの議会活動への参加機会の確保と、議会に対するさまざまなご要望やご意見を伺い、議会運営に反映させることを目的とする「議会モニター」の募集を検討しています。「議会の傍聴」や議会だより等に関する「アンケート」に定期的にご協力いただきたいと思います。

もし募集があったら、モニターをやってみたいと思いますか？

- やってみたい どちらともいえない やりたくない
- 13で「どちらともいえない」「やりたくない」と答えた方へ。その理由を教えてください。(複数回答可)  
役場に行くのが面倒・大変 関心がない 議員と直接会うのは緊張する  
アンケートだけならよい 傍聴だけならよい リモートなら参加したい  
その他( )

ご協力ありがとうございました

のりしろ

のりしろ

切り取る

切り取る



**町長** 学校には各種の備品が保管されていることから、基本的には校舎を開放していません。なお、中長期的な方針を定めた「公共施設個別施設計画」では、学校施設と他の公共施設との複合化なども視野に入れて検討していくこととしており、調整を図りながら考えていく必要があると承知しています。

**問**  
基本的到校舎未開放  
中長期的視野で検討

**問** 少子化が進む中、自治会活動や老人会などの地域住民の活動に対し、校舎などの一部を開放する考えについて伺います。

地域住民の活動  
校舎の一部開放



阿部 隆之 議員

**教育長** 新学習指導要領においては、各教科等の特質に応じてICTを活用した学習活動を充実させることが求められています。導入する授業支援ソフトについては、授業の中で一人一人が自分の

**主体的・対話的学び  
個別最適な学習推進**

**問** GIGAスクール構想における授業の進め方について伺います。

タブレットを使った授業内容



実際に授業で使われているタブレット

考えを表現し合い、他者と共有する機能も備えていることから、主体的・対話的な深い学びにつながり、より一層学習効果が期待されます。タブレット端末を有効に活用できるように、引き続きソフト面、ハード面の両面から学校への支援を行い、すべての児童・生徒の学力向上が図られるよう、個別最適な学びの推進に努めていきたいと考えています。

**緊急性・優先度吟味  
財源に余裕がない**

**問** 短大・大学等はさらにバス代によって、低・中所得の家計負担が大きくなっていることから、短大・大学・専門学校生への新たなバス代補助制度を創設する考えについて伺います。

大学・専門学生  
バス代補助制度



小林 敬子 議員

**町長** 限られた財源のなかで、緊急性や優先度を吟味しながら義務教育の環境整備に多くの経費をかけていることから、大学等の通学に要するバス代補助までは余裕がないことから考えていません。

ネオニコチノイド系農薬とは

**問** 安全・安心な野菜作りのために、生産者が使用している農薬の中でも問題となっている農薬のひとつ、ネオニコチノイド系農薬について、町の認識を伺います。

ニコチンに似た構造  
生態系への影響懸念

**農政課長** この農薬はタバコに含まれるニコチンによく似た化学構造を持つ薬剤の総称で、殺虫効果が高い一方で、人に対しては安全とされ、農薬をはじめ住宅建材やペッ



安全・安心な野菜作りを

トの害虫駆除といった幅広い用途で使用されています。昆虫の神経機能に作用するものであり、有機リン系農薬に比べ防除効果が持続し、散布する回数を減らせるといった大きなメリットがあるものの、近年では虫だけでなく、他の動物に対しても、免疫機能などに係る長期的な影響についての研究結果が報告されるなど、生態系への影響が懸念されています。

### 町営住宅入居状況 今後の役割と課題



井出 一己 議員



**問** 町営住宅の入居募集5年間の状況と、今後の役割と課題について伺います。

### 個別計画を基に検討 在り方を模索する

町長 令和2年度の応募率は0・5倍、過去5年間では0・81倍で、応募が募集を下回っている状況です。本年3月に作成した「町営住宅長寿寿命化計画」には、廃止や長寿寿命化に向けた大規模改修に加え、民間住宅借上げの検討などを盛り込みました。ニーズに見合った生活の場を提供できるように、時代にあった町営住宅の在り方を模索していきます。



本町には約400本の横断歩道が設置されています

### 信号機のない横断歩道対策

**問** 新規バス路線の実証運行路線である桜台小沢線の安全対策と、信号機のない横断歩道の車両停止率向上について伺います。

示や注意看板を設置するとともに、不鮮明な横断歩道や一時停止線の補修を県警に要望していきます。

### 路面標示など設置 マナー向上を推進

町長 運行時間は朝夕の通勤時間帯に限るため、医療機関等の開設時間とずれていることから、周辺施設利用者への影響は最小限になると考えています。

さらに、適切な路面標示

### 東中前の歩道橋 安全対策の取組



佐藤 りえ 議員



**問** 愛川東中学校前の横断歩道橋の安全対策の取り組み状況と、今後の改修予定について伺います。

### 5年に1回定期点検 大規模改修予定なし

町長 厚木土木事務所を確認したところ、5年に1回定期点検を実施しているほか、経年劣化や風水害等の影響による施設の形状などの把握を、日常の道路パトロールにおいて適宜行い、安全に利用できるように努めているとのことでした。

また、現在のところ大規模な修繕や改修の予定はないとのことでした。

### 「生理の貧困」への支援

**問** 経済的に困窮し、生理用品を買うお金がない・利用できない環境にある「生理の貧困」を抱える女性の支援について伺います。

### 女性特有の問題深刻 無償提供も取り組む

町長 これまでも町内の全小・中学校の保健室に生理用品を用意し、必要な児童・生徒に配付してきていますが、今後は改めて、各学校においてしっかりとこのことを周

知するとともに、引き続き教諭が体調管理なども含めて相談に応じるなど、適切な対応に努めていきます。

また、生活に困窮する方々については、長引くコロナ禍により女性特有の問題が深刻化している現状を鑑み、今後は生活必需品等の調達に合わせ、生理用品の無償提供についても、町の社会福祉協議会とともに取り組んでいきたいと考えています。



これからも安全に利用できますように

**町長** プランの整備プログラムに基づき、令和7年度までは、役場庁舎東側に位置する一つ井箕輪線沿線地区約6ヘクタールについて検討を進めることとしており、これまで座談会を開催したほかアンケート調査等の実施により、地権者の皆さんの意向把握に努めてきたところです。

**一つ井箕輪線沿線地権者の意向把握**

**問** 都市マスタープランにおける未利用地の活用及び新たな産業拠点の形成による産業用地の確保について、進捗状況を伺います。

**産業拠点の形成進捗状況を伺う**



熊坂 崇徳 議員



新たな産業拠点として検討を進める一つ井箕輪線沿線地区

**問** 感染予防対策を徹底人数制限で事業開催

**町長** 外出自粛を余儀なくされ、鬱屈とした状況が続く中、緊急事態宣言

**新しい生活様式の高齢者支援**

**問** コロナ禍において高齢者のイベント等様々な事業が中止となり、高齢者の生きがいづくりや健康づくりが喫緊の課題となっています。そこで、新しい生活様式に準じた高齢者支援について伺います。

間を除き、認知機能低下の予防事業などの各種教室については、人数制限などの感染予防対策を徹底しながら、できる範囲で開催してきました。今年度は、単身高齢者の方が孤立することのないよう、健康動画の視聴や会話ができる見守りロボットを試験的に導入するなど、新しい生活様式に沿った支援を強化し、生きがいづくりや健康づくりに繋げていきます。

**問** 自粛等の影響資源物が多い

**町長** SDGsの17の目標に基づく169のターゲットの中に食品ロスの削減等が盛り込まれており、ごみの減量化等への取り組みは大変重要なものと認識しています。自粛等の影響により、粗大ごみやプラスチック製容器包装などの資源物が例年より多く排出されていることから、ごみの減量化・資源化を促進するため、様々な方法で呼びかけていきます。

**コロナ禍でのごみ排出状況について**



木下 眞樹子 議員



**問** コロナ禍における本町のごみの排出状況について伺います。

**町内産品の情報発信について**

**問** コロナ禍における町内産品の情報発信について町の考えを伺います。

ドづくりを進めています。コロナ禍においては、実際に本町にお越しいただくことや対面での対応が難しくなっていることから、インターネットやSNSを通じた情報発信がより効果的であると捉えており、これらの疑似体験性や双方向性を生かしながら、魅力的でインパクトのある愛川らしさを盛り込んだ情報発信に意を注いでいきたいと考えています。

**問** ネットやSNSを通じて愛川らしさを盛り込む

**町長** 本町では平成27年に愛川ブランド認定制度を立ち上げました。昨年度は、食のツーリズムといった視点も加えて見直しを行い、観光客への訴求効果を考慮しながら22のブランドを認定するなど、魅力ある地域ブランド



里山保全の将来像  
次代に引継ぐ考え



佐藤 茂 議員



**問** 里山保全の将来像について、里山環境を次代に引き継ぐための考えを伺います。

**新たな担い手の確保  
効果的な取組を研究**

町長 里地里山事業の推進には、豊かな自然を守り後世に引き継ぐ気概を持った皆さんのご協力が欠かせません。地域の皆さんをはじめ、町内・町外を問わず新たな担い手の確保が重要です。  
今後は行政提案型協働事業を活用し、住民団体等の発掘に努めるなど、行政と民間組織が連携したより効果的な取り組みを研究します。



後世に引き継ぎたい美しい里山  
～仙台下から見た半原山～

**職員同士のコミュニケーション**

**問** 他自治体での若手職員の退職増加やパワハラなどの報道を目にし、職員同士の関係性に憂慮しています。職員同士のコミュニケーションについて伺います。

**信頼関係の構築  
上司が自ら率先**

町長 本町では研修を活用し、コミュニケーションに係るスキルアップや職員同士の信頼関係の構築のほか、職務外においては、職員親睦会が実施されている。コロナ禍が長期化する中で、これまで以上に上司自らが率先して部下とのコミュニケーションを図ることが重要であるため、管理監督者に対して、機会あるごとに、目配り・気配りのできる魅力ある上司になってもらうよう指導しています。

する各種事業への参加により、部署や職位、年齢を問わず、組織の横断的なコミュニケーションが図られるよう努めてきました。

**第20回 議会クイズ**

- 問1** 今回の議員提出議案は第何号でしょうか？  
①第1号 ②第2号 ③第3号
- 問2** 前回の第19回議会クイズには何名から応募があったでしょうか？  
①15名 ②25名 ③35名
- 問3** 愛川東中学校美術部の部員は何名でしょうか？  
①18名 ②28名 ③38名



クイズの答えはこの議会だよりのどこかにあります。正解者の中から抽選で3名の方に商品券をお贈りします♪たくさんのご応募をお待ちしています！また、7・8ページにあるアンケートにもぜひご協力ください。

《応募方法》 町内在住の方で、1人1通に限ります。クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号、また議会だよりの感想（表紙や紙面の見やすさなど）を必ずご記入のうえ下記のいずれかの方法でご応募ください。

☆正解と当選者は次号で発表します。

《しめきり》 8月31日（火）（郵送の場合は当日消印有効）

《あて先》

- はがきの場合 〒243-0392 角田251-1 議会事務局
- ファクスの場合 046-286-5021
- 電子メールの場合 gikai@town.aikawa.kanagawa.jp
- オンラインでの場合 右記のQRコードを活用して、応募ができます。



**第19回議会クイズの  
答えと当選者**

前回の議会クイズには35名の方から応募をいただきました。正解と当選者は次のとおりです。

《正解》

問1・②247億  
2千938万8千円

問2・②パペロアイ

問3・③愛川中原中学校

《当選者》

木村 舞 様

小倉 和 子 様

松田 和 博 様

**議会中継**

町民参加を基本とする開かれた議会を実現するため、インターネットによる議会本会議のライブ中継、録画中継を行っています。

「愛川町議会ホームページ」内の「愛川町議会インターネット中継」の項目をクリックして進んでください。スマートフォンやタブレット端末でもご覧になれます。

急傾斜地崩壊対策事業の積極的な推進を求める決議

急傾斜地の保全や防災工事は、本来、急傾斜地の所有者等が自ら実施するものであるが、「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律」の制定により「急傾斜地崩壊危険区域」に指定された区域の中で一定の要件を満たす場合には、土地所有者等に代わって県が工事を実施することが可能となった。

しかし、「急傾斜地崩壊危険区域」の指定については、県の指定基準を満たしていることが必要であり、指定の対象とならない場合には、現在でも土地所有者が多大な費用を負担しなければならず、本町においても未だ防災工事が実施されていない急傾斜地も散見される。本町議会は、近年の気象災害等に対処し、住民の生命・財産を将来にわたって守る観点から、次のとおり急傾斜地崩壊対策事業の積極的な推進を求める。

- 1 急傾斜地崩壊による被害を防止し、住民が安全・安心に暮らせるまちづくりの推進を図るため、土地所有者等が負担する急傾斜地崩壊対策工事費用の一部を助成する本町独自の補助制度を創設すること。

- 2 急傾斜地崩壊対策事業については、県との連携を図りながら「急傾斜地崩壊危険区域」の指定基準の緩和などについて検討するとともに、引き続き、防災工事の積極的な推進に努めること。

以上、決議する。

令和3年6月15日

愛川町議会

令和2年度 政務活動費収支報告

政務活動費は、条例に基づき、申請のあった会派及び会派に属さない議員に対して、調査研究に必要な経費の一部として、議員1人あたり月額1万円(年額12万円)が交付されます。交付額を超えた分の支出は議員が自己負担し、残額が生じた場合には町へ返金します。それぞれの活動報告書については、議会事務局で閲覧できます。

(単位:円)

会派名等	所属議員数	収入額(交付額)	支出						支出合計	収支差額(▲不足額)
			調査研究費	研修費	広報・広聴費	資料作成費	資料購入費	事務費		
あいかわの聲 ※1	5人	840,000	0	300,169	349,560	0	46,710	9,060	705,499	134,501
公明党	3人	360,000	0	9,000	0	0	33,000	4,360	46,360	313,640
日本共産党 愛川町議員団	3人	360,000	0	1,000	505,700	0	10,760	16,080	533,540	▲173,540
令和あいかわ ※2	3人	120,000	0	0	122,650	0	0	60	122,710	▲2,710
佐藤 茂 議員	1人	120,000	0	0	155,320	0	0	0	155,320	▲35,320

※1 令和2年11月に所属議員数変更(8名→5名) ※2 令和2年12月に会派結成(3名) ©小島総一郎議員は交付を受けていません。

令和3年第3回9月定例会日程(予定)

月	日	曜	会議名
8	31	火	本会議 (提出議案の説明)
9	2	木	本会議 (一般質問)
	3	金	本会議 (一般質問)
	8	水	本会議 (個人総括質疑・討論・採決)
	9	木	本会議 (会派代表総括質疑)
9	14	火	総務建設常任委員会
	15	水	教育民生常任委員会
	16	木	総務建設常任委員会
	17	金	教育民生常任委員会
	24	金	本会議 (委員長報告・質疑・討論・採決)

次回定例会のお知らせ

次回、9月定例会は次のとおりです。会議はいずれも午前9時から開会します。また、本定例会の運営を協議する議会運営委員会は、8月20日に開催する予定です。

日程が変更になる場合もありますので、詳細は議会事務局にお問い合わせください。

町ホームページでもご覧になれます。

議会だよりは、愛川町録音ボランティアグループ「かえでの会」のご協力により、視覚障がい者用にCD化されています。

ご希望の方は、社会福祉協議会へご連絡ください。  
TEL 046-285-2111  
(内線3792)

# 表紙の作品「フォトフレーム」を制作してくれた 愛川東中学校美術部の皆さんをご紹介します



現在の部員数は、総勢38名！絵を描くのが大好きな生徒さんが集まっています♪  
フォトフレームにはめ込まれた「コラージュ（色紙や新聞、布などさまざまな素材を切り貼りした作品）」も生徒さんが作ったものです。夏をイメージして作った今回の作品に対する思いや、将来の夢などを伺いました。

## 入部した動機

- 絵を描くのが好きだったから（回答者多数！）
- 友達が入部したので
- もともと絵に興味があったので など

## 親子給食について

- あたたかいご飯が食べられてうれしい
- パン（米粉ロール）がもちもちで好きです
- 汁物やめん類が出るようになってうれしい など

## 議会ってどんなところ？

- みんなの暮らしがよくなるように、一生懸命議員さんが話し合っている場所
- 町をよりよくするために会議するところ など

## 作品への思い・工夫したところなど

- 涼しい感じを出したかったので、大きい雲と、青空に風でなびいている服をコラージュで作りました
- 普通に金魚をとるよりも、ポイが破れているほうが本物っぽいと思って作りました
- フレームに、夏をイメージして作ったドリンクの小物をつけたのがポイントです
- 早くコロナが収まり、お祭りができたらいいなという思いで作りました
- コラージュの男の子を、夏といったら「虫」なので、虫とり少年をイメージして作りました

## 将来の夢

- イラストレーターやまんがを描く仕事
- 声優などアニメやゲームに関わる仕事にも興味があります
- ディズニーランド（シー）のキャスト など



美術部で制作した  
体育祭の応援旗を囲んで

## 編集後記

本号で、各中学校美術部の皆さんによる表紙は最後となります。コロナ禍で美術展などが中止となる中、多くの方々から作品をご覧いただけたかと思えます。

さて、6月定例会は12名の議員が一般質問を実施。条例や補正予算、陳情審査のほか、議員提出議案を可決しました。また、議会への町民参加の状況把握のため、アンケートも折り込みましたので、ご回答をお待ちしております。

引き続き、皆さんが手に取りやすい紙面づくりと、議会への更なる町民参加を実現できるように努めてまいります。

### 広報広聴常任委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 阿部 隆之 |
| 副委員長 | 小林 敬子 |
| 委員   | 岸上 敦子 |
| 委員   | 茅 孝之  |
| 委員   | 玉利 優  |
| 委員   | 鈴木 信一 |
| 委員   | 佐藤 りえ |
| 委員   | 熊坂 崇徳 |
| 委員   | 木下真樹子 |
| 委員   | 山中 正樹 |

◎議会ワイズは12ページに掲載しています。